

8月の活動内容報告

ビーバー(BVS)隊



8/4 「なつのゆうがたをたのしもう」をテーマに夕方 4 時 30 分に集合して日が暮れる時間を楽しみました。追跡記号を頼りに公園まで移動。スタート時点で出された課題を解いて途中の商店ですいかとぶどうと花火をゲットです。1つ目の公園ではすいか割り。「まえ、まえ」「みぎに回って」とスカウト同士、声をかけあっていました。すいか割り後のすいかはいつもと違うようで「おいしい」と食べていました。その後、蚕糸の森公園に移動です。手持ち花火のみと制限があったものの時間いっぱい花火を楽しみました。最後に



整列してみんなで花火を持ち、仲間を感じました。

本日、1 名の入隊式も行われました ✨



8/25 「みんなの夏休み」をテーマにビーバー隊のキャンプファイヤーをしました。歌い、アクションソングで身体を動かしました。またメインには夏休み中にスカウト一人一人が取り組んだことや夏休み中に頑張ったことなどを発表しました。「〇〇に行って〇〇をしてきました」「〇〇を作りました。工夫したところは…」「〇〇について調べてみました。」など、お家の人と一緒に考えて取り組んだことを感じたことや考えたこと

と一緒に発表できていました。キャンプファイアのセッティングはローバー隊のお兄さんたちが。また、アクションソングなど場を盛り上げてくれました。スカウト保護者はその活躍にも感動。縦の関わりもあり、中野 8 団ビーバー隊ならではのキャンプファイアを楽しみました。カブ隊に上がってからの舎営やボーイ隊でのキャンプも楽しみになったかな？



カブ(CS)隊



8/25 組集会

夏休み最後の集会として、前半は組ごとに夏キャンの振り返り。もみじ山公園での朝礼、季節の変化探しミニハ



イキングのあと部屋に戻り、宿題の感想文をもとに印象に残るプログラムを話し合いました。茶臼岳登山とキャンプファイヤー、うどん打ちが人気でした。夏キャンまでのカブブックの履修状況をチェックした後、後半は9月からのテーマ環境プログラムの準備集会。まずはゴミに対する意識テスト。みんなゴミを出さないように、捨てないはもちろん、使い捨て容器を使わない、などなど。その後、世界のボーイスカウトが取り組んでいる Earth Tribe(アーストライブ)。環境を考える

“地球部族”として、世界中のスカウトたちと共に取り組むことを説明しました。アーストライブに用意されている4つのプログラムのうち、プラスチックチャレンジの取組が始まります。地球の、日本の環境を守るために、自分たちが出来る事を考えて実行するプログラムがスタートです。



ボーイ(BS)隊



8/4 班会議

3日後に控えたキャンプに向けて最後の集会を行いました。夏キャンプでは野外工作物を作成したり、読図をしハイキングをしたりとスカウト技能をフルに活用するプログラムでいっぱいです！不安なところはないかな？あいまいにしない？特に4月に上進してきたスカウトにとっては初のボーイ隊での夏キャンプです。疑問点などをおさらい、班で協力し最後の確認を行いました。キャンプで成果が出るといいね！

8/25 班会議

夏キャンプの振り返り集会をし、参加したスカウト1人1人から意見を聞きました。4月上進のスカウトからは「カブ隊の頃から比べて体力がついた！」「自分でできることを増やし、もっといろんなことに挑戦したい！」という意見が聞けました。ボーイ隊歴2年以上のスカウトからも「スキル習得が実感できた！」「体力、技術共に成長できた！」との声もあり、どのスカウトも夏キャンプで成長できたことは間違いありません。今回の振り返りを生かして、来年はもっと良い夏キャンプにできるといいね！

ベンチャー(VS)隊



2024/8/7-12 ボーイ隊夏キャンプ

ボーイ隊の夏キャンプに1名のスカウトが上級班長として参加しました。詳細は下記の夏キャンプ特集で記載します。

ローバー(RS)隊



8/4 ボーイ隊の集会にMくん、Sくん、夕方のビーバー隊集会にYさん、Mくん、Sくんが参加しました。

8/13 9月キャンプの企画会議にKくん、Sくんが参加しました。

8/21 9月キャンプの現地視察にKくん、Sくんが参加しました。

8/23 ボーイ隊の指導者会議にKくんが参加しました。

8/25 ビーバー隊の集会にKくん、Mくん、Sくんが参加しました。その後、地区のボーイ隊円卓にMくんが参加しました。

8/28 地区ローバー夏の懇親会にMくん、Sくんが参加しました。

8月のスカウト進歩情報

BVS: T. M. くん	小枝章2本目
K. O. くん	小枝章3本目

8月夏季キャンプの活動内容報告

カブ(CS)隊 夏季キャンプ舎営



8/8-11 今年の夏キャンプは今年は静岡県御殿場市 県立なす高原自然の家で行われました。

8/8 1日目。朝7時前に集合し、貸切バスでみんなで歌を歌いながら向かいました。今年のテーマは、九尾の狐(きつね)の謎をさぐれ！中国やインドから日本に逃げてきて宮廷婦人に化けて鳥羽上皇に仕えていたところ陰陽師に正体を明かされ石に閉じ込められた場所が、那須。まず、その石がある「殺生石」について知る課題をクリア。カブたちは硫黄の匂いがダメな子が多く、殆どの組は匂いの来ないバスの中で昼食に。その後自然の家に入りご挨拶をした後、直ぐに周のつつじ園地の探索ハイキング。那須の街が見下ろせる展望台や、橋長130mのつつじ



吊橋を組毎に探索。組のメンバーを紹介するポスター作りとしてのデン作りと みんな待ちに待った夕飯を食べた後、暗くなった周りの道を歩くナイトハイキングに。みんな懐中電灯を使うことが嬉しくて大騒ぎのハイキングになりましたが、生き物の探索や 展望台での星座観察などを楽しみました。最後にイエローバー(組長次長)会議で振り返りと翌日の予定を確認して、消灯時間になりました。興奮しているカブもいたけど、多くの子は出発の早い集合で直ぐ寝て翌日の登山に備えました。



する優秀組が発表され、みんな喜んだり、次こそ！と励まし合ったり最優秀組を目指すドラマが始まりました。その後、バスで峠の茶屋(1,462m)に。指令書が配られた後、登山開始。まずは先発した隊長が待つ峰の茶屋(1,678m)まで。最初



は林の中を登り、その後木の無い岩場の道を行くと眼前が広がり遠くに赤い屋根の峰の茶屋が見えます。隊長から見ると長く山の中腹を長く続く道に 各組が少しずつ離れて歩いているのが見えました。大きな声でヤッホー！そうすると間髪入れず各組からヤッホー！と応えてくれました。峰の茶屋に到着した組から避難場所を見学して、休憩後、茶臼岳の山頂(1,915m)を目指します。殆ど晴天で流



れている雲が太陽に掛かると日が陰り、標高が高いだけに気温が低い上に心地よい風が吹くので快適な登山でした。岩場の道を登り到着した山頂では四方を見渡せて、山頂に到着したものしか見れない素晴らしい景色を見ることが出来ました。山頂で組ごとにオニギリを食べて、急な岩場と砂利道をスピードを殺しながら9合目にあるロープウェイ山頂駅に下りていきましたが、カブの歩幅で下りていくのに苦労して思いのほか時間が掛かりました。でも今回の登山の優秀組はスピードでなくチームワークをみんな意識して、力を合わせて下りてきました。約4分ロープウェイから素晴らしい景色を見た後、お土産を買って自然の家へ。



午後の予定が押したため、帰宿した後 休憩してから入浴、夕食後、夜のプログラムへ。自然の家特性の板のはがきに家族や遠くのおじいちゃんおばあちゃんなどへの手紙を書いた後、くま鈴にまくらめ編みで自分だけのくま鈴を作成。みんな上手に出来ました。



みんな茶臼岳登山でとても疲れていたけど、自分の足で山頂に立ったことが大きな自信となり、名誉の披露の中眠りにつきました。

8/10 3日目。昨日の茶臼岳登山の心地よい疲労感の中、この日のプログラムが始まりました。午前中はうどん打ち体験。指導員の方の説明のもと、小麦粉を水で溶きながらネコ手で混ぜ、平らを3-4回追ってビニール袋にいれてかかとで踏んで一回り。玉にして30分寝かせて、その後平らにして麺切包丁でうどんに。なかなか同じ太さに切るのが

難しいけど、みんな上手に美味しく食べられました。翌日



どん打ちの優秀組に表彰された3組は、事前にうどん打ちビデオを5時間予習して職人技を見せてくれたスカウトが引っ張ってくれました。午後は那須自然研究路ハイキングで、那須与一が弓矢を練習した伝説の残っている矢隠岩を回りました。連日のハイキングに疲れている



中、みんなで大きな声で歌いながら歩いた組もいたりして、団結が高まってきたことが判りました。

その後、前日登山で時間が押したので、そのカバーとして、多めにキャンプファイヤーのスタンツ準備の時間をたっぷり

ファイヤーが可能な室内での「キャンプファイヤー」。歌や踊りやゲームを間に挟み、各組の成果の発表の場。各組、ここまで来るまで、まとまらなかったり、意見が合わなかったり、ケンカしたり



糾余曲折があつての発表の場です。全員が努力してここまで来たので、良い結果を残したい。みんなそんな気持ちで本番を迎えてベストなパフォーマンスでした。特にこれまでの結果(優秀組取得)が出ていない組長は、みんなを導く責任を感じて、大きなプレッシャーの中でしたが、各組やり切った感を感じました。そんな緊張のキャンプファイヤーでしたが、合間の歌や踊りも思いっきり楽



しんで、終了後の入浴タイムでは、露天風呂の温泉を夜空いっぱい広がる星空の下、いつものように大騒ぎをして達成感の中、最後の就寝となりました。

8/11 4日目。いよいよ最終日。朝礼にて前日までの課題の優秀組が発表され、全組表彰され、あとは当日のカレーライス作りと最優秀組の発表を残すのみ。最終日なので朝から荷物をまとめ、布団/毛布を正しくたたみ、掃除をして部屋を空けて



カレーライス作りへ。ごはん、野菜切などの役割分断をちゃんとして、ここでまた組のチームワークが求められます。全組同じ材料ですが、結構味やご飯の固さなど差が出ました。まず自分たちのカレーライスを食べ、その後他の組のカレーを食べて回りました。優秀組のポイントはチームワーク良く元気にごはんの歌を歌っていたことと、食べてくれて美味しいと言ってくれたことがとてもうれしい！との組長の言葉が決め手になりました。

最後、閉所式において、自然の家の方に感謝状授与式を実施して、残りの賞の発表。どの組もみんな

頑張っていて差は僅かしか無いので、5組の内1組に絞れず、最優秀組は3組と4組が表彰されました。みんな喜んで“おめでとうウォーウォーウォー”を受けました。その後バスに乗り込み中野に向かって帰路に。長いようで短い3泊4日、色々あったけど、みんなとても楽しんで、知らず知らずのうちに何かを学んで、涙と笑いの実りある4日間でした。



ボーイ(BS)隊



夏キャンプ

2024/8/7-12 ボーイ隊夏キャンプ

年間を通じてメインイベントとも言える夏キャンプ！約1週間の長い日程の中で様々なことを学び、経験します！ボーイ隊だけでなく、ベンチャー隊、

ローバー隊のスカウトもキャンプ運営として参加しています。今年の舞台は山梨県西湖の辺りに佇む観岳園キャンプ場。このキャンプ場はちょうど10年前、中野8団が夏キャンプで使用した場所です！覚えてる人はいるかな？？初日は設営計画書を元に設営に専念。2日目には野外工作物の作成。3日目はハイキングを実施。猛暑で過酷な環境でしたが、目的地である「毛無山」を目指し、班で協力しながら完歩しました。4日目はいかだプログラム。タイヤと竹と麻



紐を使用しいかだを作成！西湖に浮かばせいざ出航！途中ハブニングもありましたが、夏キャンプらしい、夏キャンプならではの楽しい経験ができました。

5日目にはゲーム形式で技能訓練を実施。手旗やコンパスなど一通りマスターすることができたかな？

そしてあっという間に最終日です。撤営をしキャンプ地を後にします。長期間に渡るキャンプ生活でしたが、経験できたこともいつもよりたくさんあったはず。そして各スカウトがステップアップできたことは間違いありません。今回の夏キャンプを今後のスカウトライフに生かし、活動してくれることを願います。6日間お疲れ様でした！



ベンチャー(VS)隊



夏キャンプ

8/7-12 ボーイ隊の夏キャンプ参加しました。1名のみの参加となりましたが、上級班長としてボーイ隊スカウトをリードしました。初日は主に設営作業のサポートを行いました。ボーイ隊時代の経験をフルに生かし、テントの立て方や班サイトの設営に役立つノウハウをアドバイスしました。2日



目も主に野営技能に関するサポートを行いました。野外工作物の作成ということで、ロープワークの基本などを伝授しました。3日目のハイキングではチェックポイントの担当、4日目のいかだ企画ではボーイ隊やベンチャー隊のスカウトと一緒にいかだに乗り、全力で楽しみました！5日目では再び技能訓練支援。最終日には撤営の講評、サポートを実施。今までとは違い言われるようにやる、ではなく自分がスカウトの前に立ってサポート

する立場に。今回の夏キャンプが今後の上級班長としての過程、そしてその先の立場として活躍する上で非常に良い経験になったこと間違いなしです。お疲れ様でした！

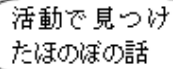


ローバー(RS)隊



8/7-12 ボーイ隊の夏キャンプにFくん、Kくん、Yさん、Sくん、Mくん、Hくんが参加しました。全日参加できたスカウトは3名でしたが、それ以外のスカウトも予定を調整し、部分参加となりました。本部での活動が主でしたが、プログラムの運営、またスカウトに対しても技能面やコミュニケーション面などで気を配り、より良いキャンプにしようと盛り上げてくれました。





中長期の宿泊プログラムを運営していくのに
成人のサポートは欠かせません。今後もで
きる範囲で構いませんのでご協力をよろしく
お願いいたします。大人も楽しめる活動です
のでスカウト同様、楽しく何かを得る機会と
していただければと思います。



○ 団委員長は、各隊の運営や指導については隊長に責任をゆだねる。